

EY Winning Women 2025 エントリー募集開始！

EY Entrepreneurial Winning Women™(EWW)では、イノベーションにあふれる女性経営者を表彰する「EY Winning Women 2025」の受賞候補者を募集します。この表彰制度は、女性経営者とその事業の成長を支援することを目的としています。EY Winning Women 2025に選出された女性経営者の皆さまには、以下を提供いたします。

- 現在または将来において海外と接点を持った事業展開の可能性がある方をサポートするための、EYの海外ネットワークとつながる機会
- 外部有識者(起業家・ベンチャーキャピタリスト・各種コンサルタント)による財務・税務・コンサルティング等のアドバイス等、社会に影響のある起業家や大企業などのネットワーキング・マッチングの機会
- EYのSNSやホームページ等を通じて、受賞された女性経営者の情報を発信

自薦・他薦を問わず多数のご応募をお待ちしています。

EY Winning Women 2025 募集要項

エントリー資格	■ 女性経営者 ■ 原則、直前期の売上げが3,000万円以上 ※売上げが3,000万円未満の場合はご相談ください
審査基準	イノベーションにあふれる女性経営者 ■ Innovation : 事業アイデアやビジネスモデルの革新性 ■ Entrepreneurship : 成功に導く強い信念と強力なリーダーシップ ■ Growth : 事業の実績、成長性、成長戦略 ■ Global : 海外と何らかの接点を持った事業展開
審査方法	面談審査(オンラインもしくは対面)
エントリー方法	エントリー希望の旨を事務局までメールでご連絡ください。 エントリーシートを送付しますので、下記のその他書類を添付してメールでご提出ください。 事務局メールアドレス : info_wwn@jp.ey.com
提出書類	①エントリーシート ②直近の貸借対照表、損益計算書のコピー ③ビジネス概要説明資料(PowerPointファイル5枚程度)
エントリー募集締め切り日	2025年9月5日(金)

詳細はウェブサイトをご参照ください。

ey.com/ja_jp/entrepreneurial-winning-women-japan



お問い合わせ先

EY Entrepreneurial Winning Women™運営事務局
担当: 笛田 Email: info_wwn@jp.ey.com

2025年9月5日(金)
エントリー締め切り

2025年9月17日(水)
一次面談審査
(オンライン)

2025年9月26日(金)
9月30日(火)
ピッチ個別相談会
(希望者のみ、申込制)

2025年10月7日(火)午後
最終面談審査
(対面)

2025年12月9日(火)午後
表彰式

2026年
各種プログラム



The better the question.
The better the answer.
The better the world works.



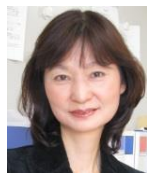
Shape the future
with confidence

審査員（五十音順）



JICキャピタル株式会社 代表取締役社長CEO 池内 省五（いけうち しょうご）

1988年株式会社リクルート入社。2005年執行役員就任。経営企画室にて、中長期成長戦略策定に携わるとともに、リクルートの海外事業拡大とR&Dを推進。2012年取締役就任。2014年リクルートUSA代表取締役としてNYに赴任。2016年取締役兼専務執行役員。CSO（経営企画本部担当）およびCHRO（人事担当）。2019年Sony Financial Holdings 社外取締役（現任）。2020年AnyMind Group 社外取締役（現任）。2020年6月リクルート・ホールディングス 顧問。2020年9月JIC-Capital 代表取締役社長CEO（現任）。東京大学ヴィジョン研究センター 客員研究員（現任）。



一般社団法人日本ベンチャー学会 理事・事務局長 田村 真理子（たむら まりこ）

日本経済新聞社、日経産業消費研究所、日経BP社を経て、2000年より日本ベンチャー学会事務局長。NPO法人生活創生研究所代表理事長、早稲田大学アントレプレヌール研究会理事、早稲田大学女子大生起業家交流会会長。早稲田大学客員教授、事業創造大学院大学客員教授なども務める。経済産業省、文部科学省などの政府委員。

主にベンチャー企業や起業家に関する調査・取材を手掛けながら、事業創造論やビジネスプラン、キャリアクリエイトなどを大学で担当している。主な著書に『起業家の輩出』（共著／日本経済新聞社、1996年）、『女性起業家たち』（日本経済新聞社、1995年）がある。



株式会社富士山マガジンサービス 代表取締役会長 西野 伸一郎（にし の しんいちろう）

1988年NTT入社、システムコンサルタントとして活躍。1993年ニューヨーク大学にMBA（経営学修士）留学。1995年帰国。その後、シリコンバレーのベンチャー企業への投資やジョイントベンチャーの設立、ポータルサイト「goo」の立ち上げなどに携わる。1998年株式会社ネットエイジ（現ユナイテッド株式会社）設立に参画、取締役に就任。1999年9月Amazon.co.jp設立準備のためにAmazon.com本社（シアトル）にてInternational Directorに就任。2000年11月にAmazon.co.jpを開業、General Managerとして事業を成功に導く。2002年7月、日本初の雑誌定期購読エージェンシー「（株）富士山マガジンサービス」設立、代表取締役社長就任。2002年12月、雑誌のオンライン書店Fujisan.co.jpスタート。2015年7月東証マザーズ上場。



特定非営利活動法人 日本MITベンチャーフォーラム 理事 冬野 健司（ふゆの たけし）

1985年、民営化と同時に日本電信電話株式会社（NTT）に入社。ニューメディア黎明（れいめい）期のキャブテンサービス、マルチメディアの興隆に伴い、インターネットビジネスの幅広い投資の傍らネットバンク事業・情報アグリゲーションビジネスなどの立ち上げを実施。大企業内での事業創造、特にベンチャー企業との協業による事業創造を促進。2014年より株式会社情報通信総合研究所 取締役 新ビジネス推進担当を経て、2019年より、複数企業の顧問を務める。

2005年より、NPO 日本MITエンタープライズフォーラム（現：日本MITベンチャーフォーラム）にて、メンタリングを中心にベンチャー支援、アントレプレナーシップの醸成に取り組む。前：副理事長。複数のベンチャー企業の事業課題に起業家とともに奮闘中。



株式会社ジャムティ 代表取締役 西川 順（にしかわ じゅん）

立教大学経済学部卒。オランダ国立マーストリヒト大学経営学部留学。IT企業数社を経て、2008年、株式会社エウレカを共同創業し、2012年に恋愛・婚活マッチングサービス『Pairs』をリリース。2015年5月、米国Match Groupエウレカの発行済全株式を売却。2017年に同社の取締役を退任後、エンジェル投資家として、国内外のスタートアップ計35社に投資。2018年、株式会社frankyを共同創業。2022年、同社の取締役COOを退任し現在はアドバイザー。2023年10月、東京大学EMP修了、若手富裕層のフィランソロビーに関する論文を執筆。2025年4月から東京大学DSEP入学。

EY Winning Women 2023 ファイナリスト（五十音順）（敬称略）

綾部 華織氏 シンクロア株式会社 代表取締役 syngroa.co.jp/

特許取得済み位相偏光技術（PHASERAY®）は、特殊な偏光技術と医療照明技術からなる配光制御により、複雑な構造物でさえ、影やハレーションがない生画像を取得できる画期的な光学技術。画像処理に手間取る時間を省き、製造・検査工程にイノベーションをもたらす。医薬品、食品、自動車、半導体業界などあらゆるジャンルで活用されており、さらに手術用ロボットへの搭載を目標に活動を進めている。

グランジェ 七海氏 Eighty Days株式会社 代表取締役 80days.co.jp

ユナス・ソーシャルビジネスカンパニーに認定された訪日外国人向けの旅行会社で、2016年に設立。インバウンドの中でも欧米を中心としたラグジュアリー市場を専門としており、旅行を通して日本各地で失われかけている伝統文化に貢献することを目指す。19か国のメンバーから構成されるチームで、お客様の趣味や嗜好に合わせたテ일러メイド型の旅程を作成。生涯忘れない体験の提供を得意とする。

Denise Zujur氏 Smart Tissues株式会社 CEO smart-tissues.com/en/home-2/

Smart Tissuesは、革新的で持続可能なバイオマテリアルとバイオ製造技術を通じて創傷ケアに革命を起こすことに特化。治療プロセスの加速と感染リスクの低減に重点を置くことで、糖尿病性足潰瘍に苦しむ何百万人もの患者の生活の質を向上させ、四肢切断を防ぐことを目指す。Smart Tissuesは、慢性創傷治療のための高度なドレッシングを提供することで、ヘルスケア業界に大きな影響を与えることに尽力していく。

中村 亜由子氏 株式会社eiicon 代表取締役社長 corp.eiicon.net

累計登録社数32,000社を越える「AUBA」は日本最大級のオープンイノベーションに特化したWEBプラットフォーム。多くの企業がイメージする「イノベーション＝ファジーで偶発的なもの」から「意図的に生み出すもの」へ。事業創出＝非連続な成長・事業存続を実現させる仕組みをALL IN ONEで提供することで、社外のプレイヤーと手を携えてイノベーションを創出する力を企業の身につける。

永谷 佳代子氏 株式会社キャバリー 代表取締役

表参道を中心に国内で3店舗の飲食店経営、飲食店プロデュース、ホテルプロデュース、空間プロデュース、EC販売、催事展開、スイーツ卸、ケータリングを展開。「全ての女の子の心を持った人たちがワクワクキラキラ、幸せを届けたい」をコンセプトに日本における「アフタヌーンティー」「女子会」文化を広め、アジア最大のカフェエリアである「表参道」で食ベログカフェランキング1位を獲得。飲食業の枠を越え、さまざまな女性がより幸せになる為のビジネス表現活動を展開する。